

『のぞみ学級』 の ご案内

【のぞみ学級とは】

「のぞみ学級」は、学校に行きたいけれど行けない、学校へ通えていなくて、外に出たり他の人と話したりする機会が少ないなどの課題を抱える児童生徒のための教室です。学校からの依頼を受けて、「小集団活動」や「個別相談」を通じて段階的な指導を行い、学校復帰や社会的自立をサポートします。

【対象】

- 袖ヶ浦市内に在住の小学校・中学校の児童生徒

【利用時間・日程】

- 基本的な利用時間： 9:30～15:00 ※木曜日：午前中のみ

1	9:30～10:15	ほっとタイム（個別）
2	10:25～11:10	学習タイム（個別）
3	11:20～12:05	ふれあいタイム（集団）
	12:05～12:55	昼休み
4	13:00～13:45	学習タイム（個別）
5	13:55～14:40	ふれあいタイム（集団）
	14:40～14:55	今日の振り返り

※参加時間については、個々の状況に応じて調整します。

【活動内容】

「のぞみ学級（小集団活動）」と「個別相談」の形があります。また、季節ごとに「体験活動」も実施しています。※はじめは個別から入り、慣れてきたら集団へ移行していきます。

○のぞみ学級（小集団活動）※週4日まで

- ほっとタイム**：1日の計画、面談、読書、フリートークなど、1日の活動のウォーミングアップをします。
- ふれあいタイム**：スポーツやゲーム、おしゃべりを通じて「人間関係づくり」を促進します。
- 学習タイム**：自分で決めた教科を学習し、指導員と一緒に学びます。

○個別相談 ※週1時間まで

指導員と1対1で相談をしたり話をしたりして時間をすごします。

○体験活動（希望者対象）

サマーフェスタやハロウィン、遠足、校外学習などを行っています。

【Q&A】

Q1：1日のぞみ学級にいる場合、お昼はどうしていますか？

A：基本的には、お弁当を持参しています。

Q2：のぞみ学級へ来る際の、服装や持ち物はどうなっていますか？

A：基本的には学校と同様になります。

服装：小学生は私服、中学生は制服や体操服が一般的です。私服で来てもありますが、華美な服装や装飾品の着用は控えてください。

持ち物：基本的には学校と同様です。TVゲームやスマートフォンは使用不可です。（連絡用に持ってくるのは構いません）。

Q3：どれくらいの児童・生徒が通っていますか？

A：小学校低学年から中学生まで様々な年齢層の子どもたちが通っています。小集団では毎日3～6人程度で活動をしています。

Q4：のぞみ学級へは、どうやって来ていますか？

A：保護者による送迎が多いですが、徒歩、自転車、公共交通機関を利用して通う児童生徒もいます。

Q5：今通っている学校から転校しないといけないのですか？

A：学校の在籍はそのままの状態、のぞみ学級に通うことになります。のぞみ学級利用の日数は学校に連絡し、登校扱いとすることができます（校長先生の判断により）。

Q6：利用したい場合は、どうしたらいいですか

A：学校を通して申し込みをします。まずは、学校の先生に相談し、必要な手続きをお願いしてください。

（学校に相談→書類の提出→初回面談→3週間個別相談で週1回活用→今後について相談）

見学等の希望がある場合は、学校の先生に相談をお願いします。

その他質問があれば、下記連絡先へお電話ください。

【お問い合わせ】

- 袖ヶ浦市立総合教育センター
 - 住所: 袖ヶ浦市蔵波 634 番地 1（おかのうえ図書館 3 階）
 - 電話: 62-2254 FAX: 62-3816
-